



ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区

Governor Today

ガバナートゥデイ

ガバナーズローガン 支え合おう



ご挨拶

2025～2026年度 332-C地区ガバナー

齋藤 孝一 (多賀城LC)

Message

新年あけましておめでとうございます。

332-C地区の皆さまにおかれましては、旧年中も地域奉仕の最前線で力強いご尽力を賜り、心より御礼申し上げます。皆さまの一人おひとりの行動が、地域を支える確かな力となり、地区全体の前進を後押ししてくださったことに、改めて深く感謝申し上げます。

振り返れば昨年は、地区の事業推進、広報体制の刷新、IT基盤の強化、会員維持・増強への取り組みなど、まさに怒涛の一年でした。国際大会やオセアルフォーラムを通じて、世界中のライオンズが共有する価値や使命の大きさを再認識した一年でもありました。とりわけ、A.P.シン国際会長のメッセージは、私たちの活動が世界の一部としてつながっていることを再確認する貴重な機会となりました。

こうした経験の中で、地区の各クラブが地域の課題に真正面から向き合い、粘り強く実行してきた奉仕の積み重ねは、確かな成果として形になりつつあります。皆さまの献身と行動力が、332-C地区を支える最大の原動力です。本当にありがとうございます。

新しい年を迎えるにあたり、私は「つながりの強化」と「ミッション1.5の確かな前進」を、本年の重要な課題として掲げたいと考えています。奉仕のニーズは多様化し、地域課題は日々変化しています。だからこそ、クラブ同士の連携、スピーディーな情報共有、そして支援をためらわない行動力が、これまで以上に求められています。地区としても、各クラブの活動を後押しする体制をさらに整え、皆さまが動きやすい環境づくりを一層推し進めてまいります。

また、会員一人ひとりが「このクラブの一員であることを誇りに思う」組織づくりも、本年の重点テーマです。仲間とのつながりが深まれば、奉仕の幅も自然と広がります。未来へつながる持続可能な地区運営のためにも、互いを尊重し合い、前向きな力を共有していきましょう。

今年一年が、皆さまにとって健康で実りある年となり、奉仕の現場に多くの笑顔が咲くことを心より祈念いたします。

本年もどうぞよろしく
お願いいたします。





ご挨拶

2025～2026年度 332-C 第一副地区ガバナー

今野 交 (仙台LC)

Message

新年あけましておめでとうございます、謹んでお慶び申し上げます。旧年中は各クラブともアクティビティに注力いただき誠にありがとうございました。また地区運営につきましてもご理解とご尽力を賜りましたことも重ねて感謝申し上げます。

副地区ガバナーを拝命して役割を担うにあたり各クラブの皆様の声に耳を傾けてクラブの活動がより活発になり、また地域の皆様により愛されるクラブになりますように残りの任期も頑張っている所存でございます。ガバナー方針のもとミッション1.5の遂行、LCIFの献金の目標達成と難しい目標ではありますが会員皆様の協力を頂戴しながら目標達成に私も少しでも力になれるよう行動をしていきたいと思います。またライオンズクラブの大きな役目としましてはやはり地域の皆様の奉仕への要望を細かく拾い上げ青少年健全育成、災害に備えるアラート活動など多岐にわたる分野がございます地域への恩返しといたしても教育の提供も今後大きな奉仕と考えられますので、是非会員皆様で今年も前に向かって躍進いたしましょう。本年が会員皆様にとりまして希望に満ちた一年になりますよう心よりご祈念申し上げます。



キャビネット幹事

L. 中舘 幸一

(多賀城 LC)

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

会員の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

7月にキャビネット幹事を拝命して半年が経過いたしました。皆様のご協力のおかげで、とても充実した時間を過ごすことができました。ガバナー公式訪問の際には各ゾーンの皆様に大変温かくお迎えいただき、ありがとうございました。今年度のアクティビティスローガン「コミュニケーション溢れる332-C」のもと、各クラブにおける地域に根差した奉仕活動や、直面している課題について率直な意見交換が出来たことは、大変有意義なことだと実感しました。皆様から頂戴しました貴重なご意見ご要望に対して、しっかり応えていきたいと思っております。また、各委員会も委員長を中心として精力的に活動していただいておりますので、キャビネットとしても、成功事例の共有や情報提供を通じ、各クラブの取り組みを後押ししてまいります。

後半も様々な事業が予定されておりますが、斎藤ガバナーが地区運営方針の中で最重点に掲げている新クラブ結成は必ず実現させ、地区内の奉仕を新しい仲間と力強いものにしてまいりたいと思っております。各クラブの皆さんも会員の増強と維持に向けて全力で取り組んでまいりましょう。

結びに、本年が皆様にとりまして実り多く、健康と幸せに満ちた一年となりますこと、また各クラブのさらなるご発展を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



キャビネット会計

L. 笠松 昭治

(多賀城 LC)

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新春の清々しい空気とともに、ライオンズクラブの皆様のご健康とご多幸を心よりお慶び申し上げます。

日頃よりアクティビティ活動に深いご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。本年度332-C地区は、ガバナーの掲げるスローガン「支え合おう」のもと、思いやりと助け合いの精神を大切にしています。私はキャビネット会計の立場から、地域に貢献できる奉仕活動や新クラブ結成を支障なく進められるようにしております。

さらに、アクティビティスローガン「コミュニケーション溢れる332-C地区」に込められた願いのとおり、会員同士のつながりを一層深め、心の通う活動を実践していただきありがとうございます。

キャビネット会計として、これらの理念を支える財務基盤の健全な運営を使命とし、透明性と公正性をもって責任を果たしてまいります。ライオンズの皆様の活動がより円滑に進むよう、誠心誠意努めてまいります。

新しい年が、奉仕の喜びと感動に満ちた一年となりますように。皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

第2回キャビネット会議

2025年11月22日(土)/ホテルキャッスルプラザ多賀城

2025年11月22日(土) 14:00よりホテルキャッスルプラザ多賀城において、第2回キャビネット会議を開催いたしました。斎藤孝一地区ガバナーをはじめとしてZC、各委員会から多数のメンバーが参加いたしました。ガバナーのご挨拶の後、国際協会から地区内7クラブへ2024-25年度会員純増国際会長賞の表彰式が執り行われました。

幹事報告、会計報告と続き、今回審議された事項は以降の通りです。

第1号議案 決算報告(2024年7月1日～2025年6月30日)の承認について

イ) 2024年7月1日～2025年6月30日における各会計決算報告承認について

ロ) 上記会計報告に関する監査報告並びに承認について

第2号議案 上記剰余金処分案承認について

第3号議案 2025～2026年度予算修正について

第4号議案 2026～2027年度地区ガバナー、第1及び第2副地区ガバナー立候補届出について

第5号議案 地区シェアリング交付金事業申請について

第4号議案に関して、地区ガバナーに第1R第1Z仙台ライオンズクラブ所属のL今野 交、第1副地区ガバナーに第2R第1Z岩沼ライオンズクラブ所属のL内田洋一が立候補しております。

第5号議案に関して、第1R、第4Rで実施予定の3つの食料支援事業において申請する旨説明がされました。

第1～5号議案まで議案通り可決、第5号議案については趣旨了承とされました。最後にZCおよび各委員長より活動報告が行われ、本会議は終了となりました。



GLT 委員会 ライオンポータル活用セミナー

2025年11月25日(火)13:00～15:00/仙台市戦災復興記念館 5階会議室

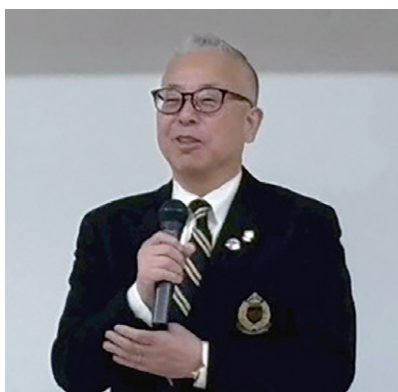


ライオンポータル
マニュアル

11月25日火曜日、仙台市戦災復興記念館5階会議室を借りて開催された「ライオンズポータル活用セミナー」では、加藤元ガバナーを講師に迎え、ライオンズポータルの本質的な使い方について学びました。加藤元ガバナーは、「ライオンポータルは管理するためのものではなく、活動をより良くするために活用するもの」と強調されました。また、国際協会が発行している公式マニュアルについて、333-C地区が作成した

分かりやすいマニュアルも参考資料として紹介されました。上記QRコードから、ぜひご確認ください。

本セミナーの様子はオンデマンド配信されており、いつでも視聴可能です。これまで「ログイン方法が分からない」と感じていた方からも、理解が深まったとの声が寄せられています。今後もこのような学びの機会があれば、ぜひ積極的に参加し、クラブ運営や奉仕活動に役立てていきましょう。



5 クラブ合同例会

仙台広瀬LC・仙台宮城野LC・仙台東LC・仙台青雲LC・仙台泉中央LC

2025年11月26日(水)18:00～/CROSS B PLUS

令和7年11月26日(水)、仙台市中心部の芭蕉の辻に位置する「cross B PLUS」を会場として、ライオンズクラブ国際協会332-C地区に所属する5つのクラブ（仙台広瀬、仙台宮城野、仙台東、仙台青雲、仙台泉中央）が一堂に会する、年に一度の合同例会が昨年に引き続き盛大に執り行われました。

例会は、仙台宮城野ライオンズクラブの湯澤会長による心のこもった開会の挨拶から始まり、懇親がスター

トすると、会場は和やかで温かい雰囲気になりました。クラブの垣根を越えて集まった会員たちは、互いの活動を称え、積極的に懇親を深めることで、共通の理念の下で活動する仲間としての結束をより深めました。

この交流の場は、今後の更なる連携した奉仕活動への期待を抱かせる、実り多き時間となりました。



中古メガネの贈呈式

2025年12月3日(水)16:00～16:30/仙台建設業協会会館 会長室

2025年12月3日(水)に仙台建設業協会会館において、中古眼鏡の寄贈式が行われ、ライオンズクラブ国際協会332-C地区 眼鏡リサイクルセンターに対し、一般社団法人 仙台建設業協会様から59個の中古眼鏡が寄贈されました。

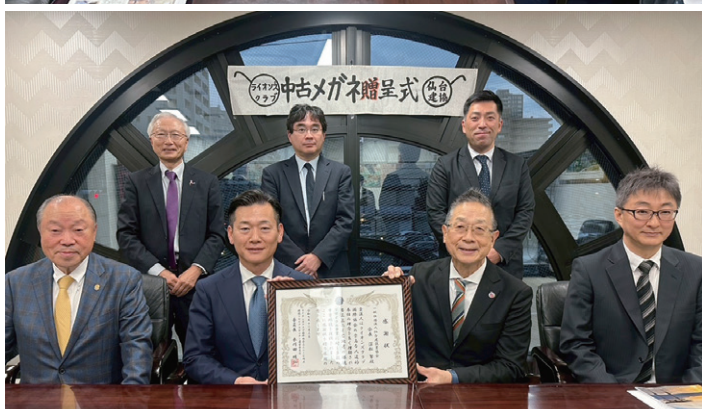
当日は、仙台建設業協会の環境福祉委員会委員長 佐藤 渉様(仙台いずみLC)より収集した中古眼鏡を直接手渡され、メガネリサイクル委員会 木川田 明弘委員長より謝辞と共に協会会長 深松 努様への感謝状が贈られました。

仙台建設業協会様からの中古眼鏡寄贈は2度目であり、これからも引き続き中古眼鏡の収集寄贈を行って

いただける旨の申し出がありました。心より感謝申し上げます。

日本では気軽に購入することが出来る眼鏡ですが、発展途上国においては、高級品であり気軽に購入できるような物ではありません。視力のせいで日常生活に支障をきたしている方々にとっては、一つの中古眼鏡が、人生を変えることが出来る「魔法の眼鏡」と言っても良いのです。

332-C地区眼鏡リサイクル委員会は、これからも活動を続けてまいります。一人でも多くの温かいご支援、ご協力をお願いいたします。



仙建協 中古メガネ60個を寄贈 世界中に見える喜びを

仙台建設業協会(深松努会長)は使わなくなったメガネを会員が集めた、ライオンズクラブ国際協会に寄贈した。3日に仙建協事務局内で贈呈式が開かれ、ライオンズクラブの幹部らに中古メガネ約60個を寄贈した。同クラブを通じ、メガネがなくて不自由な世界中の人々に見える喜びを届ける。

中古メガネを贈ったのは、宮城県内を活動エリアとしている同クラブの「332-C地区」。贈呈式には眼鏡リサイクルセンター運営委員会の木川田明弘委員長、武者眞博副委員長が出席した。

自身もライオンズクラブの一員である仙建協・環境福祉委員会の佐藤渉委員長は「使い続けたメガネでも、きれいに掃除すれば必要としている方に再利用していただく。数年かけて集めた中古メガネを、ぜひ役立ててほしい」とあいさつした。メガネを受け取った木川田委員長からは、仙建協に感謝状が贈られた。

仙建協がライオンズクラブに中古メガネを寄贈したのは、2020年11月以来2回目。壊れてさえいなければ再利用できることから、回収ボックスを事務局内に設置。会員らに呼び掛け、使わなくなったメガネをコツコツと集めてきた。木川田委員長によると、332-C地区は仙台市内に眼鏡リサイクルセンターを設置し、スタッフらがメガネを洗浄したり、レンズの度数を測って再利用できる状態にし、欧米やオーストラリアを中心に発送している。子ども用のメガネが品薄のようで、仙建協は今後も会員らに呼び掛けて中古メガネを集めていく。

■ みやぎ建設新聞 2025年12月8日(月)掲載

仙台 LC

会 長	新入会員	スポンサー
L. 佐藤 正章	L. 千葉 成智	L. 佐藤 正章

入会日 2025 年 8 月 4 日



左：スポンサー L. 佐藤 正章 中央：新入会員 L. 千葉 成智 右：前会長 L. 井上 規夫

■入会動機、抱負

社会貢献できる環境を模索しており、国内のみならず世界に向けて発信するライオンズクラブの精神に共感しました。ライオンズクラブの皆様と共に役立てばと思います。

■スポンサーからの一言

この度、入会していただいた L. 千葉 成智は、不動産会社を経営されており、地域で活躍されております。人柄も誠実で明るく多くの方からも信頼が厚いと評判です。ぜひ、魅力ある方なので、ライオンズクラブにて奉仕活動で活躍される事を期待しております。これから一緒に楽しみながら奉仕活動を楽しみましょう。

仙台広瀬 LC

会 長	新入会員	スポンサー
L. 菊川 徹	L. 石塚 文裕	L. 原田 尚樹

入会日 2025 年 9 月 26 日



左：スポンサー L. 原田 尚樹 中央：斎藤 孝一ガバナー 右：新入会員 L. 石塚 文裕

■入会動機、抱負

このたびは入会承認をいただきありがとうございます。地域とのご縁を大切に、ライオンズクラブの一員として諸先輩方から多くを学び、地域社会に少しでも貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

■スポンサーからの一言

入会おめでとうございます。今後はアクティビティにも参加して、メンバーと一緒に楽しんで活動しましょう。

仙台 LC

会 長	新入会員	スポンサー
L. 佐藤 正章	L. 菅原 完文	L. 遠藤 雅人

入会日 2025 年 11 月 11 日



左：会長 L. 佐藤 正章 中央：新入会員 L. 菅原 完文 右：スポンサー L. 遠藤 雅人

■入会動機、抱負

これまで青年会議所や商工会議所青年部、仙台青葉まつりなど様々な団体でボランティア活動をしてきました。商工会議所青年部で知り合った遠藤雅人さんにお誘いいただき入会させていただきました。先輩方これからよろしくお願いいたします。

■スポンサーからの一言

ご入会おめでとうございます。
クラブの皆さんと共に、楽しく奉仕活動に取り組んでいきましょう。
L. 菅原完文の今後のご活躍を心より楽しみにしております。

2025年11月 マンスリーレポート集計表

会員増強状況

	期首	前月末	入 会		退 会		今月末	比 較	
			当月	累計	当月	累計		期首	当月
クラブ数	55	55	0	0	0	0	55	0	0
会員数	1,454	1,451	4	32	3	34	1,452	-2	1

アクティビティ活動報告

項 目	件 数		実 績
金額アクティビティ	47件		1,725,382円
労力アクティビティ	33件		588.0 H
献血アクティビティ	3件	動員数 152人	60,800cc
使用済み切手			0枚
献眼登録アクティビティ			0人
献眼アクティビティ			0人
献腎登録アクティビティ			0人
献腎アクティビティ			0人

リジョン別会員数

R	Z 数	クラブ数	平均出席率 %	R	1 Z	2 Z
				会員数	会員数	会員数
1	2	14	57.7	440	266	174
2	2	11	61.1	208	129	79
3	1	9	74.1	213	213	
4	2	13	41.6	429	211	218
5	1	8	49.6	162	162	
計	8	55	56.8	1,452	981	471

ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区 会員の皆様へ アクティビティレポート記事募集のお願い

地区情報誌「アクティビティレポート」では、会員の皆様からの寄稿を募集しております。今回は、各クラブで行われているアクティビティに関する記事を募集いたします。

日頃の活動内容、地域社会への貢献や参加者の声など、貴クラブのアクティビティを具体的に紹介ください。写真も合わせてお送りいただけると幸いです。

皆様からの活動報告は、「アクティビティレポート」をより充実させ、地区内の情報共有や相互啓発に繋がる貴重な資料となります。ぜひ、貴クラブの活動を広く発信してください。

募集内容

テーマ：各クラブのアクティビティ
内 容：活動報告、地域社会への貢献、参加者の声など
文字数：300字程度
写 真：1～2枚程度（高画質のもの）
応募先：キャビネット事務局へメールまたは郵送にて
メール：332-c@lions-clubs.jp

皆様からの積極的なご応募をお待ちしております。お送りいただいた写真、文章についてはホームページにも掲載させていただきます。
※肖像権の関係上、写っている方の確認がとれるものをお願いいたします。

ライオンズクラブ国際協会332-C地区 2025年-2026年度 地区運営方針

ガバナースローガン

支え合おう

アクティビティスローガン

コミュニケーション溢れる332-C

332-C 地区に求められる行動目標

1. 会員増強に関する地区目標設定

- ・ミッション1.5を支援するため、私は地区ガバナー任期中に、地区チームと協力して 地域に定められた会員拡大ターゲット値の達成に取り組む。
- ・当地区に定められた会員拡大目標数値を達成する。
- ・私たちのチームでは、下記ターゲット値に加え、
 - ①チャーターメンバー各20名以上の新クラブをさらに1つ結成する。
 - ②地区内のクラブは、既存のクラブにさらに30名の新入会員を入会させる。
 - ③会員をさらに5名純増させる。

【ターゲット値：新クラブ1、新会員142名、会員純増25名】

2. 指導力育成に関する地区目標設定

- ・知識の豊かなサーバント・リーダーは、各地域社会で新会員を呼び込み、ライオンズとレオが充実した会員体験を得られるようにする。私は地区ガバナー任期の第1四半期に、地区チームと協力してクラブ役員研修とゾーン・チェアパーソン研修の推進に取り組む。
- ①私たちのチームは、ゾーン・チェアパーソンの100%がゾーン・チェアパーソン研修に参加するようにする。
- ②当地区は、クラブ役員（会長、幹事、会計）100%がクラブ役員研修に参加するようにする。
- ③私は、地区GLTコーディネーターがLearnの研修管理機能を使って、完了したゾーン・チェアパーソン研修とクラブ役員研修を確実に報告するよう働きかける。

【Learnの研修をZC、クラブ三役に任期前に受けて頂きたい。また、できれば、地区内メンバーにライオンポータルが学べる場を設けて頂きたい】

3. 奉仕事業に関する地区目標設定

- ・クラブの奉仕のインパクトへの認識を高めて会員候補を呼び込むため、私は地区ガバナー任期中に、地区チーム

と協力してライオンズクラブとレオクラブの奉仕報告率の向上に取り組む。

- ①私たちのチームは、地区報告サービスに参加するライオンズクラブとレオクラブの100%を確保する。
- ②私は、地区GSTコーディネーターが適時に奉仕を企画して報告することの重要性を訴えていくよう働きかける。

【奉仕活動報告はクラブが国際協会にライオンポータルから直接報告するように求められている。各クラブに報告方法を改めて周知する必要がある。】

4. LCIFに関する地区目標設定

- ・会員オリエンテーションでLCIF（ライオンズクラブ国際財団）への寄付のインパクトに関する知識を高めれば、個人的な貢献と寄付を増やすことができる。
- ・LCIFがその資金獲得目標を達成し、グローバルなインパクトをたかめることができるよう、私は地区ガバナー任期中に、地区チームと協力してLCIFへの支援に取り組む。
- ①私たちのチームは、地区内の個人寄付参加率を50%、地区内クラブの寄付参加率を50%高める。
- ②私は、ブロンズレベルのLCIF理事長メダル獲得を目指す。
- ③私は、LCIFに1000ドルの個人献金を行い、当地区キャビネットの20人のメンバーにLCIFへの個人寄付を行うよう求める。
- ④私は、地区内の資金獲得目標が確実に達成されるようにすることで、国際会長LCIF達成アワードの獲得を目指す

【会員一人100ドルのLCIF支援を目指している。寄付0のクラブをなくし、参加率100%を目指したい。地区の会員数×100ドルを基準（1,200人×100ドル）とする。キャビネット構成員、ZC以上のリーダー数がMJF個人寄付者になれるようにしたい。】



332-C 地区関連 1 月度予定表

日 程	行 事
1/7 (水)	ライオンズクエスト体験セミナー
1/20 (火)	第1回 第72回地区年次大会実行委員会
1/22 (木)	第3回 ZC会議
1/26 (月)	第3回 名誉顧問会議

アクティビティレポートは
アクティビティ通信として
15日に発信致します。